

真のお父様 天宙聖和2周年

お父様聖和2周年に日本から5,400名が参加しました。今回は14名の現職大統領、首相が参加しました。そこで韓国の首相官邸が非常事態になったのです。と言うのは国家レベルでの警護が必要であったからですし、ローマ法王が訪問される行事と重なったためです。聖和2周年は北米、南米を中心とする摂理を考える内容でありました。ミュージカルにおいても70年代、80年代を中心としたアメリカでの摂理を中心としたものでした。ここで考えたいのは3周年目はどこになるのかという事です。間違いなく日本になると思います。日本の統一教会は過去で生きているのか現在で生きているのか、未来で生きているのかが重要なのです。過去は素晴らしかったではいけないのです。

今回の2周年に於ける大きな行事がありましたが、その中ではヒルトンホテルで行われたワールドサミットが挙げられます。その次に挙げられるのが鮮鶴平和賞です。個人、団体が世界平和のために貢献されたら毎年表彰するという事です。場所も理事長も決まっております。

3番目にいえることはピースバイクの事になります。今年は14か国が参加して6000kmを走りました。来年には浦和のメンバーも自転車に乗りたいと思います。自転車文化は日本から発達しましたが、今は韓国で社会現象になっております。国中に自転車道路が出来ております。ソウルから春川まで走るそうです。最後にもう一つ上げるとすればミュージカルです。現職大統領、首相がものすごく感動したそうです。大きなスクリーンもそうでした。

それでは、お母様のみ言を整理してみたいと思います。一つは許しなさい、二つ目は愛しなさい、三つめは一つになりなさいです。これが今回のポイントです。お父様のカリスマ性によって歩んできた今まででしたが、現在はシステム化されてきている中でいろんなことが起こるので。他人が問題であると言い合う事がたくさんあるのです。指摘する内容と言うのは、自分に向けられているという事をわかっております。今一番私たちに必要なことは許す事、愛する事、一つになることであるのです。いろんなことがあっても、希望が持てないことが一番の罪なのです。落胆、不安を持っていることが一番大きな罪なのです。イスラエル民族が荒野で死んでしまいました。それは、希望を持つことが出来なかったからです。難しい状況でも希望を見出して歩んでいく事が大切な事です。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 伝道三日路程
日時:8月26日(火)～8月28日(木)
場所:浦和教会
3. ハッピーヘルス勉強会
日時:8月26日(火)10:30～
場所:浦和教会
4. 健康講演会
日時:8月27日(水)10:30～
場所:浦和教会
5. しあわせセミナー
日時:8月28日(木)10:30～
場所:浦和教会
6. 2DAYセミナー(真の父母様生涯路程)
日時:8月30日(土)～31日(日)
場所:プラザウエスト 視聴覚室(4F)
7. 韓日・日韓友情親睦の集い「在日2世 川崎栄子オモエと語ろう」
日時:9月7日(日)15:00～18:30
場所:さいたま市岸町公民館 2階 第2会議室
参加費:第1.2部 各500円 / FPU会員:各300円
第1.2部 1,000円 / FPU会員:800円(食事代500円含)
締切:9月4日(木) (弁当注文の為)
8. 青年学生1万名大会「Global Youth Festival 2014」
日時:2014年9月23日(祝日) 10:00～13:00 会場外ブース
会場:幕張イベントホール
参加対象:18歳以上の青年圏
公式ホームページアドレス:<http://gyf2014.net/>
9. VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会
第15回:2014年9月18日(木)～9月23日(火)
第16回:2014年10月25日(土)～10月30日(木)



【年頭標語】

참조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 4番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	澤口真理
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	何を相続するか	
※讃 頌 聖歌 25番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

神様は愛の学校として家庭を作られました。神様の創造原理により家庭は人間のすべての制度のうち最も基本的で必須の場所です。家庭が無くては人類は一つの種として生存できません。家庭が失敗すれば社会、国家、世界も失敗します。神様を中心とする結婚と家庭の安寧を回復すれば世の中を回復させることができます。

私たち夫婦は祝福結婚を通じてこのような目標を成し遂げるために努力してきました。皆さんもご存じのように全世界数百万組が祝福式に参加して神様を中心とする理想家庭をつくることによって世界平和を成し遂げるという責任感を持って結婚の誓約をしました。私たちは若い男女が国家、宗教、人種を超越した結婚を考慮するように奨励しました。そのような家庭を介して和解を促進させ、一つになった世界をつくるために貢献することができます。

～2014世界サミット会議 真のお母様講演抜粋～

統一運動

「鮮鶴平和賞委員会出帆式」を開催

天暦7月16日(陽暦8月11日)午前11時から、韓国・ソウルにあるプレスセンター19階の記者会見場において、世界各国から各界指導者130人以上が参加する中、「鮮鶴平和賞委員会出帆式」が行われました。

「鮮鶴平和賞」は、「文鮮明・韓鶴子総裁平和賞」の略語で、世界各国において、人類と平和のために献身し努力した個人や団体を発掘し、表彰するために制定された賞です。高麗大学の総長を歴任したホン・イルシク委員長より委員会のメンバーが紹介され、プトロス・ガリ元国連事務総長、アンワルル・カリム・チャウドリー元国連事務次長、チョン・テイク韓国外交協会長、曹溪宗仏国寺住職のソクタ僧侶など、世界各国の政治・言論・教育・NGO・学術・宗教などの各界を代表する10数人の有識人たちが名を連ねました。また、ワシントン・タイムズ社長のレリ・ビスリ委員が「鮮鶴平和賞」制定の趣旨を発表。続いて、シャナナ・グスマン東ティモール首相が祝辞で、「神様の下の人類一家族」「ために生きる」といった文鮮明師の提唱した思想を賞賛しつつ、「国家や人種、宗教を超越した平和のための賞設立を心より歓迎する」と述べたほか、ソウル平和賞文化財団のイ・チョルスン理事長より文師の遺言を韓鶴子総裁が実現されたことへの感謝の意を表する祝辞が寄せられました。

